

## EX AntiMalware サービス手動更新手順

### ■概要

本手順書は EX AntiMalware v6.1.1.0 リリースの影響により、EX AntiMalware サービスが正常に起動できなくなった場合の復旧手順を記載しています。

### ■動作環境

ExAntiMalware サービス手動更新ツールの動作環境：

Windows Vista （32、64 ビット OS）

Windows Server 2008 （32、64 ビット OS）

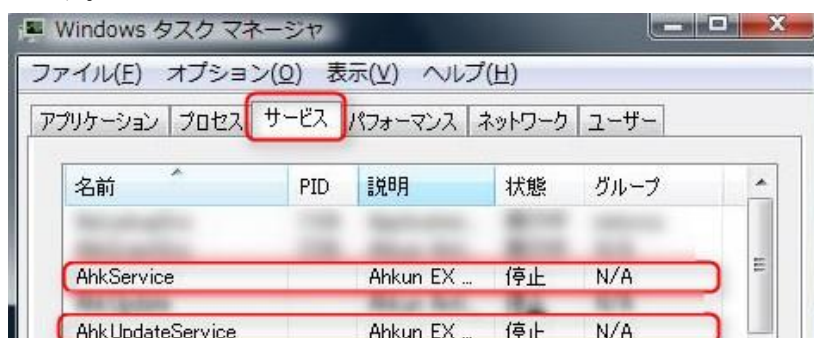
### ■サービス起動障害の確認方法

- ・タスクマネージャーより確認

- ① 「Ctrl+Shift+Esc」または、タスクトレイの右クリックメニューからタスクマネージャーを起動します。



- ② サービス項目で AhkService と AhkUpdateService が停止となっていることを確認します。



- ・ EX AntiMalware からの警告ダイアログで確認

サービス停止により 1 週間以上 DB アップデートができない状態になると以下のように警告ダイアログが表示されます。



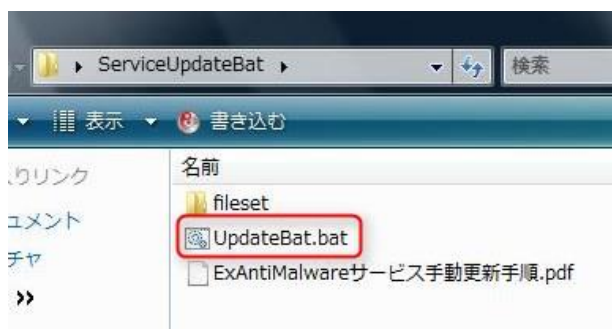
#### ■作業手順

上記「サービス起動障害の確認方法」で障害が確認できた場合は本手順を実施します。

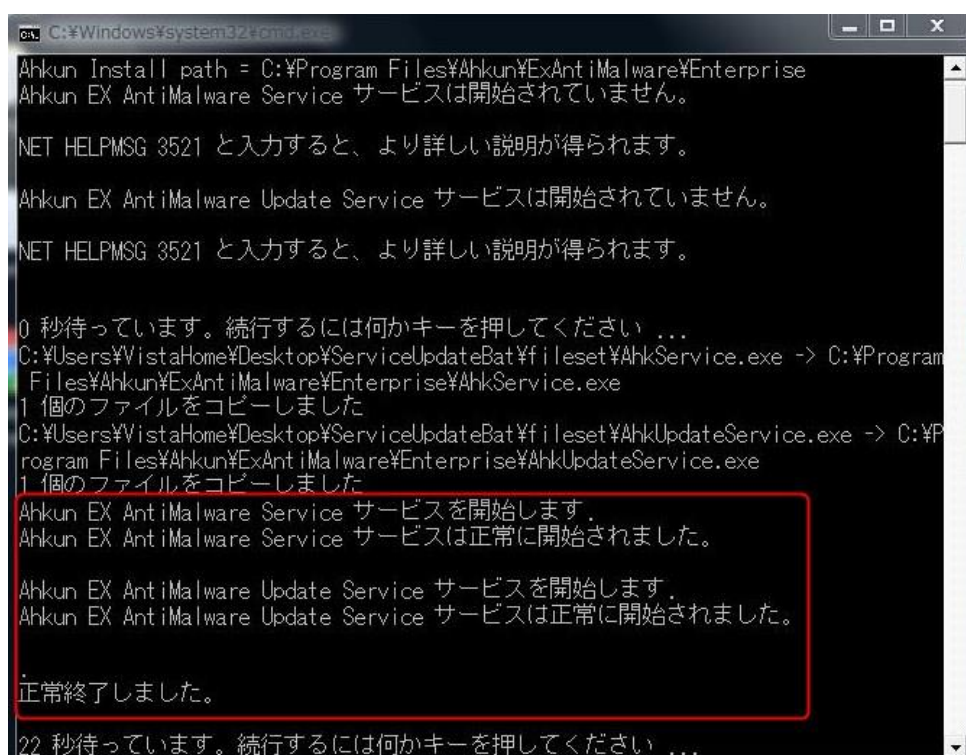
1. 以下 URL より ExAntiMalware サービス手動更新ツールをダウンロードします。

<https://download.ahkun.jp/resource/download/etc/ServiceUpdateBat.zip>

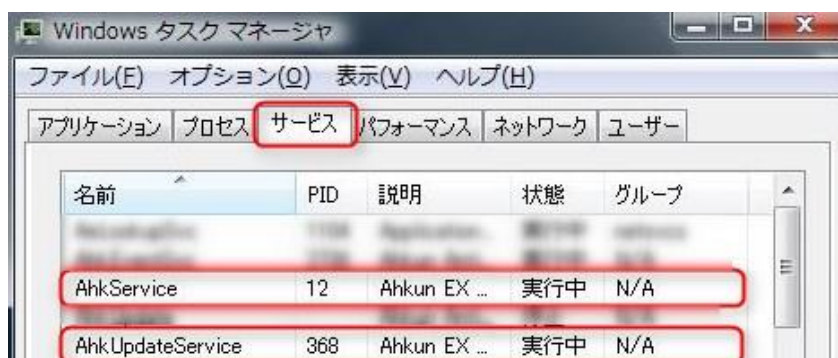
2. サービス手動更新ツール「ServiceUpdateBat.zip」を解凍して、同梱のバッチプログラム「UpdateBat.bat」をダブルクリックで実行します。



3. バッチプログラムが正常に終了し、サービスが起動していることを確認します。  
下記のように「正常終了しました。」と表示されます。



AhkService と AhkUpdateService の状態が「実行中」となっていることを確認します。



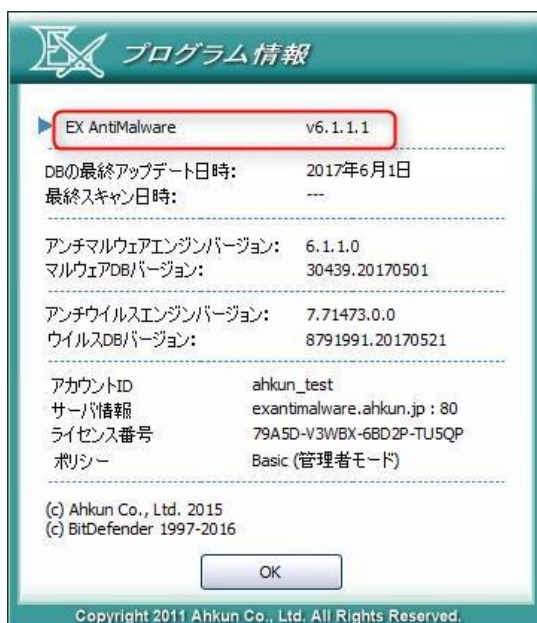
4. EX AntiMalware プログラムバージョンが最新になっていることを確認します。

- ・手動アップデートによる確認（今すぐ確認）

タスクトレイの EX AntiMalware 右クリックメニューから「アップデート実行」をクリックします。アップデートが完了しましたら、同メニューより「プログラム情報」をクリックします。



EX AntiMalware プログラムバージョンが「EX AntiMalwar v6.1.1.1」になっていることを確認します。



EX AntiMalware Manager では以下の項目から最新バージョンへの更新が正常に実行されているかを確認できます。

1. コンピュータ名で該当PCを設定します

2. 最終接続日時を検索日当日に変更します

3. 最終接続日時、クライアントVer、ウイルスDB Verが最新状態になっていることを確認します

コンピュータ名	最終接続日時	システム(OS)	クライアントVer.	ポリシー	ポリシー適用日時	ユーザポリシー適用日時	ウイルスDB Ver.
VISTAHOME-PC	2017-05-22 10:55:12	Microsoft Windows Vista Home Premium Service Pack 2(Build 6002) (32bit)	6.1.1.1	Basic	2016-07-20 12:50:12	2017-05-22 10:55:12	8784782.20170522

#### ・自動アップデートによる確認

サービス再開後、自動アップデートによる最新バージョンへの更新も可能ですが、自動アップデートの周期は30分となりますので最大30分後に自動アップデートが実行されます。

以上